

## 同じ信仰に生きる群として

神奈川教区 教区長 上中栄

主の平和をお祈り申し上げます。

今年度の標語は、「同じ信仰に生きる群」です。私たちの信仰生活は、小さな交わりに留まらず、公同教会に連なる壮大なものです。同じホーリネス信仰に生きる私たちの教区の諸活動が、そのような教会の交わりの一端を担っていることを覚えながら、今年度の歩みを進めたいと願っています。さらなるお祈りとご協力をお願いいたします。

また教区・教団の諸活動は、それぞれの教会やキリスト者にとって祝福であると共に、一定の秩序も求められます。他教会・他教派との交わりにも当てはまりますが、教会にとって古くて新しい課題です。今年度の標語にも関係するため、牧師会や教区内連絡でも取り上げました。教会生活の基本のようなことですが、共に確認したいと思います。

### 1. 教会生活の土台・教区活動の土台

教会生活の土台は、教会籍のある教会にあります。イエスが主であるとの教会の信仰を告白し、私たちは洗礼を受けました。その時、私たちは教会籍を得たのですが、それには、礼拝出席、月定献金、教会総会での議決権の行使などが伴います。キリストのからだなる教会に連なるとは、責任を担いつつ生きることを意味します。転入会の場合も同じです。こうしてみ言葉に聴き、神に仕える私たちの信仰は、主体的なものとなります。

教区での奉仕、他教会員との交わりや、他教会の諸集会への出席など、教区・教団内の交わりは、このような秩序を自覚した教会員の主体性に基きます。

所属する教会での生活が確立してこそ、教区での交わりも実のあるものになります。各教会での礼拝をおろそかにしながら、教区の活動に加わることは健全ではありません。

### 2. 交わりの秩序

教区・教団における交わりの秩序は、それぞれの教会と牧師が現状を把握することによって保たれます。教会員の教区内諸教会における交わりに際しては、教会や牧師への報告が大切になります。それに対して牧師会は、牧師の対処が適切になされるよう努めることを課題としています。要はコミュニケーションの問題だとも言えるでしょう。

親戚や近所との付き合いがどんなに親しくても、勝手に上がりこんで食事をするのではなく、それぞれの家族の誰かが行き来すれば挨拶も交わすでしょう。これも牧師による教会員の動向の監視や束縛ではなく、このような良識の範囲内の事柄です。

それぞれの教会や個人が課題を抱えている時も、秘密裏にするより秩序にのっとって対処した方が、より早く良い結果を得ることができるでしょう。教区の諸活動・交わりが、豊かなものとなるよう願っています。

## 1. 教区活動の報告

### i. 教区運営に関して

1月24日(月)、井土ヶ谷教会で運営委員会が開かれました。予算案と計画案の審議と、教区役員、各部長の選挙が行われました。教区書記に工藤章洋牧師(横浜いずみ)、教区会計と財務部長に池田勲久兄(横浜)、総務部長に伊藤聖治兄(茅ヶ崎)、伝道部長に中道善次牧師(茅ヶ崎)、教育部長に鈴木英夫牧師(ひばりが丘)、社会福祉部長に菊地徹牧師(萩園)がそれぞれ選出されました。

2月28日(月)、横浜教会で臨時総会が開かれました。第2期目の教区長所信を含む、行事計画案と予算案について審議し、可決しました。

### ii. 教区行事について

1月10日(月)、第4回教区新年聖会・宣教大会が横浜教会で開かれました。聖会講師は上中栄牧師(鵜沼教会)、宣教大会講師は古谷晃牧師(大島泉の家)でした。

## 2. 牧師と牧師会の動向について

### i. 牧師の異動

厚木教会の古川信一牧師は、赤湯教会の宇土平江利子牧師と3月11日に結婚され、4月からは赤湯教会(奥羽教区)へ任命されました。

### ii. 教区一斉講壇交換

1月30日(日)、教区内の11教会が参加して、一斉講壇交換が行われました。

### iii. 牧師会

今年度第1回目の牧師会は4月11日(月)に厚木教会において開かれ、12の教会から14名の牧師と2名のインターン生が出席しました。教区聖会の上中牧師の説教を題材とした説教についての学び、近況報告、教区内諸教会の交流について協議しました。斎藤孝志先生の聖霊論的視点の強調や、本の紹介も興味深いものでした。

## 3. 教区長の活動

### i. 教区役員会

教区三役と教区選出の教団総会代議員によって構成される教区役員会は、メールによる持ち回りを原則とし、総会の議案、突発的な課題への対応等について協議しています。

### ii. 役員会訪問

5月8日、茅ヶ崎・萩園教会役員会を訪問し、研修の時ももちました。

### iii. 対外関係その他

日本基督教団神奈川教区との交流は、総会の相互訪問によって継続しています。今年は交流の一環として、日本基督教団海老名教会の寺田信一牧師を、教会学校教師研修会とファミリーキャンプ講師としてお迎えします。

また秦野は、教団の「開拓クルセード」認定によって、東京聖書学院の櫻井博之インターン生が遣わされ、新たな段階へと進んでいます。続けてお祈りください。

#### 4. その他の報告 女性教職者と牧師の妻の学び会

あまり報告される機会がありませんでしたが、教団の女性教職者会の地域的な学びの場として、「女性教職者と牧師の妻の学び会」が、1年に3～4回もたれています。

3月1日(火)に横浜教会で開かれた学び会の中から、小林恒子牧師の正教師志願者研修会レポートについて紹介します。研修会は、3年サイクルのカリキュラムがあり、内容は、聖書神学(旧約聖書・新約聖書における「聖」)、組織神学(三位一体論、キリスト論、贖罪論、和解論)、歴史神学(教理史、教団史)、実践神学(説教、教会形成論、カウンセリング、教職論、教会教育)です。以下、小林恒子牧師のあかしです。

《あなたがたのうちに働きかけて、その願いを起させ、かつ実現に至らせるのは神であって、それは神のよしとされるどころだからである》。(ピリピ2:13)

この御言葉は私が直接献身に導かれた時の御言葉です。それとともに、2002年度から正教師試験とマッチした形で始まりました、正教師志願者研修会に出席するようにと、私を促した御言葉でもあります。

私はそれまで、自分が正教師という必要性を感じずにおりました。しかし、「女性教職の任命・按手札を考える会」に出席し、ホーリネス教団においては、ご主人が受按者である方のご夫人が受按するという事は困難なことであり、女性教職の受按にはさまざまな変遷があったことを知りました。それとともに、この10年で70～80名の先生方が引退の年令に達するという事も聞かされ、一つの教会を夫婦で牧会するということが困難な時が来るかも知れないと危機感を覚えました。

そのような時、教育局より正教師志願者研修会の案内をいただき、神様は、私のうちに働きかけて、この研修会に出席しようとの思いを起させて下さったのです。健康面での心配がありましたが、御言葉(ゼカリヤ第10章1節12節)をもって励まし強めて下さり、教会のスケジュール(葬儀など)との兼ね合いも不思議なように守られ、三年の学びを終了することが出来ました。

私たちの救いの達成のために力強く働かれる神様は、具体的な生活の中で、私たち一人一人それぞれにふさわしいビジョンや願いを与えて下さいます。こんな小さな私に(主人が受按者であるにもかかわらず)受按の願いを起させて下さった神様は、実現に至らせて下さると信じてチャレンジしていきたいと思えます。主が必要とする時に間に合うために！

## インターン生紹介

教区長の報告にもありました通り、今年度は秦野教会に櫻井博之インターン生、厚木教会に神田めぐみインターン生が派遣されました。教区の皆様への自己紹介をお願い致しましたので、紙面にてご紹介させていただきます。



櫻井博之（秦野教会 インターン生）

1940年7月7日生まれ。宝塚泉教会出身。1960年10月30日日本メソヂストブラザレン教団石橋教会にて受洗。転居により1994年5月より日本ホーリネス教団宝塚泉教会に出席、1996年に転会。銀行員の仕事を終え、これまでのご恩返しに、元気な間はボランティアをと考えていましたが、主の不思議なお導きにより、一番のご恩返しはみ言葉を直接伝える事だと東京聖書学院へ入学の道が開かれました。秦野着任にあたって頂いているみ言葉は詩篇81:10です。どうぞお祈り下さい。



神田めぐみ（厚木キリスト教会 インターン生）

私の母教会は厚木教会です。両親、兄とその家族も教会員です。厚木教会は今年35周年を迎えましたが、現在の場所に教会が建ったとき(1978年)、私は1歳でした。小さい頃から教会学校、キャンプ、歌を歌うこと、絵を描くことが大好きでした。小4の夏キャンプで救われ、次の年のイースターに洗礼を受けました。大島キャンプで多くのみ言葉と共に献身の思いをいただきました。保育園で5年間働いた後、み言葉を伝えるために聖書を勉強したいと願い東京聖書学院に入学しました。教会に子ども達がたくさん来てくれるようになるのが今の夢です。イエス様の十字架を見上げ、主の栄光を見る年としたいです。

## 教区諸行事のご案内

神奈川教区では教区主催の様々な行事が計画されております。今から夏にかけての行事予定を以下にご紹介させていただきます。詳細は主催部会にお問い合わせ下さい。

日程	内容	会場	主催部会
5/29(日)	CS教師研修会	萩園教会	教育部
5/29(日)	キャンプ委員会	萩園教会	キャンプ委員会
6/7(火)	連合婦人大会	横浜いずみ教会	連合婦人会
6/12(日)	連合壮年会講演会	辻堂教会	連合壮年会
6/12(日)	教区聖会実行委員会	辻堂教会	聖会実行委員会
6/19(日)	讚美大会	横浜教会	連合青年会
6/20(月)～22(水)	障害者と家族の集い	大文字荘	社会福祉部
8/2(火)～4(木)	CSファミリーキャンプ	東京聖書学院	キャンプ委員会

### 編集後記

教区報を通じて、神奈川教区の諸活動について皆様にお伝えできますことを感謝します。最新情報は教区ホームページにて随時ご案内したいと思いますので、どうぞご覧ください。神奈川教区ホームページ… <http://www.jhc.or.jp/kanagawa/> 教区総務部長 伊藤聖治